



65mm 電気式タコメーターキット（ブラックパネル）取扱説明書

商品番号 : 09 05 017
適応車種 : モンキー/ゴリラ
フレーム番号: Z50J-2000001 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- ・このキットは電気式タコメーターを使用している為12V車専用となります。6V車には取り付け出来ません。また、スパークプラグは必ず抵抗入りプラグを使用し、ハイパーC.D.Iを除く他の点火系部品との併用はなさないで下さい。タコメーターが正常に作動しなくなる可能性があります。
- ・バッテリーは必ず取り付けられた状態で使用して下さい。また、バッテリーは良品を御使用下さい。タコメーターが損傷する可能性があります。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
レース用パーツおよび他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

注意 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

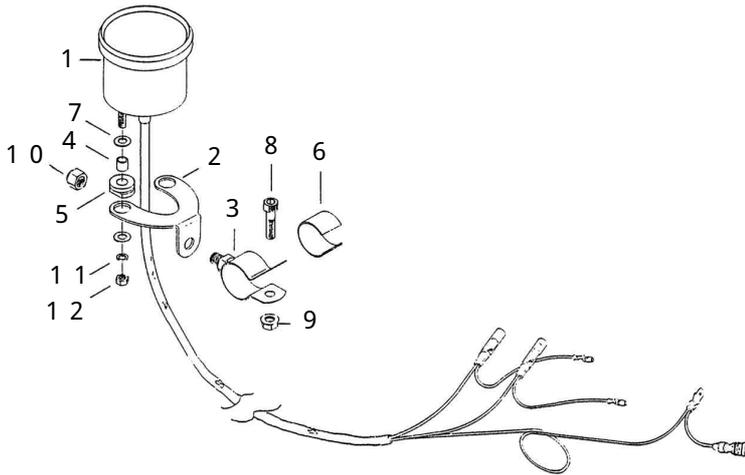
- ・取り付け作業は、車両を安定させた状態で行って下さい。
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・配線の接続等は、必ずメインキーをOFFにしてから行って下さい。（感電やショート恐れがあります。）
- ・走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩みが無いかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所の点検を行ってください。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

～取り付け要領～

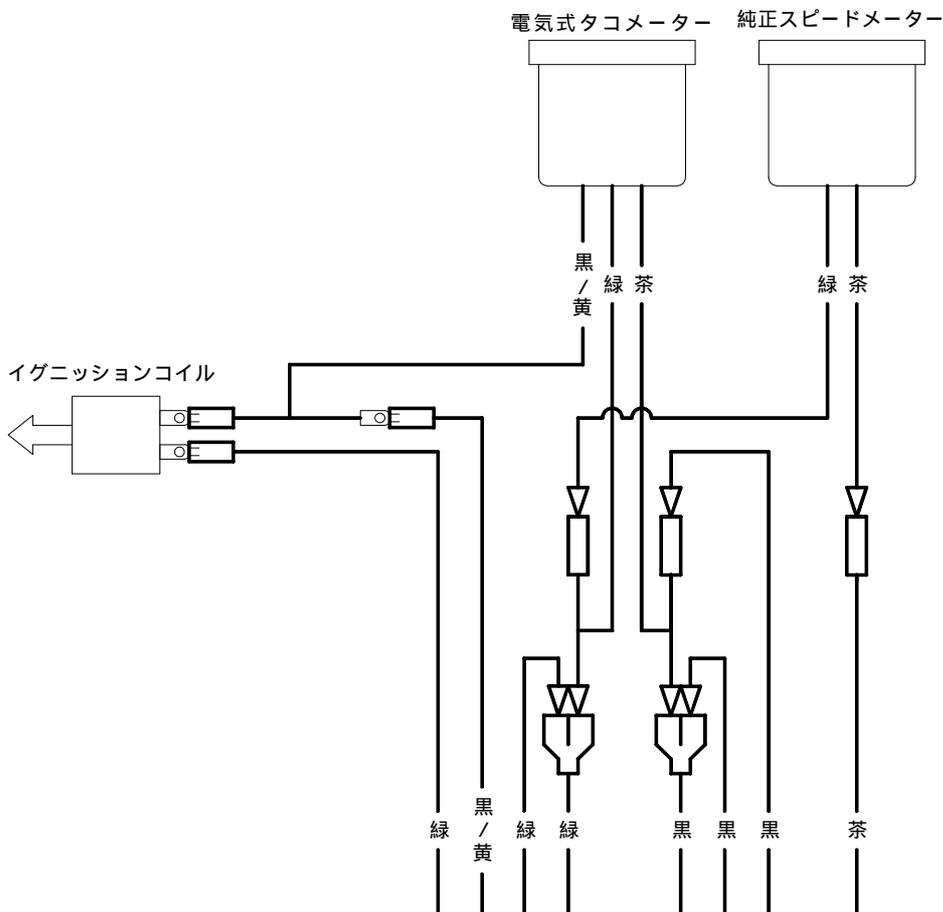
1. ハンドルを左右に切った時、タンク等に干渉しない位置にラバープレートを用いてソケットキャップスクリュー6×15とフランジナットでホルダーをクランプし固定します。
トルク: 1.0 N・m (1.0 kgf・m)
2. メーターステーにクッションラバー2個を取り付け、カラー8.5mmをクッションラバーにそれぞれ差し込みます。
3. 電気式タコメーターネジ部にブレンワッシャ5×18を入れタコメーターステーにタコメーターを取り付けます。
クッションラバー裏側よりブレンワッシャ5×18とスプリングワッシャ5mmを入れ六角ナットで締め付けます。
トルク: 5 N・m (0.5 kgf・m)
タコメーターステーは、表裏どちらでも使用出来ます。
4. ハンドルにクランプしたホルダーにタコメーターステーを差し込みフランジナット8mmで固定します。
トルク: 2.2 N・m (2.2 kgf・m)
5. ヘッドライトケース内のワイヤーハーネス茶コード、緑コード、黒コードにタコメーターコードの同色のコードのギボシをそれぞれ接続します。
タコメーターコードの黒/黄コードをイグニッションコイル部分まで取り回しコイルに接続します。
6. エンジンを始動してタコメーターの作動および照明の状態を確認します。

~ 商 品 内 容 ~

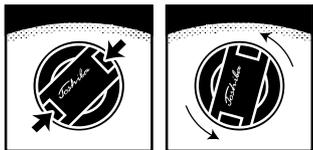


番号	部 品 名	数量
1	電気式タコメーターASSY.	1
2	メーターステ-	1
3	ホルダー	1
4	カラー 8.5 mm	2
5	クッションラバー	2
6	ラバープレート	1
7	ブレンワッシャ 5 × 18	4
8	ソケットキャップスクリュー 6 × 15	1
9	フランジナット 6 mm	1
10	フランジナット 8 mm	1
11	スプリングワッシャ 5 mm	2
12	六角ナット 5 mm	2
工具	六角棒レンチ 5 mm	1

~ 配 線 図 ~



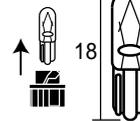
バルブの取り外し方



底面にあるゴムキャップを外すと、穴の中に黒色プラスチック製のソケットが見えます。ソケット両端の溝を先端の細いラジオペンチやピンセットでつかみ、反時計回りに回して下さい。約30度回すとロックが解除され、ソケットを取り出せます。



当社リペアパーツ品番：09-05-0051
(ソケットとバルブセット)



T5ウェッジ12Vバルブ
(市販品をご利用頂けます)

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川** 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

使用前に必ず行って下さい



注意

バッテリーを必ず装着して使用する事。(タコメーターが破損します。)
 ACレギュレーターが正常か確認の上、使用する事。
 (タコメーターが破損する恐れがあります。) * サービスマニュアルの点検方法を参照にする事。
 プラグコード及びプラグキャップは、STD品を必ず使用する事。(タコメーターの表示の異常及び破損の恐れがあります。)
 スパークプラグは、必ずレジスタータイプを使用する事。(タコメーターの表示の異常がおこります。) * 例参照

ACレギュレーター点検

暖機運転をしてエンジンを停止します。

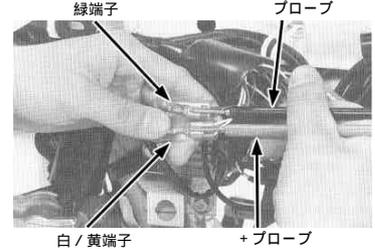
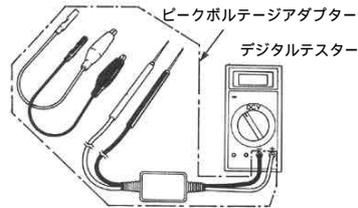
ACレギュレーターコネクタにAC電圧計をセットし、(白/黄に+、緑に-)エンジンを始動させます。

△注意：ショートさせない様にする事。

制御電圧：13～15V / 5000rpm

電圧が規定値に制御されていない場合は、コネクタの緩みを点検し、再度測定しても制御されない場合は、ACレギュレーターを交換する。

例 NGK 熱価 CR8HSA レジスタータイプ	デンソー 熱価 U24FSR U レジスタータイプ
---	---



タコメーターの異常診断

回転計の針が振れる。

回転を上げると振れる

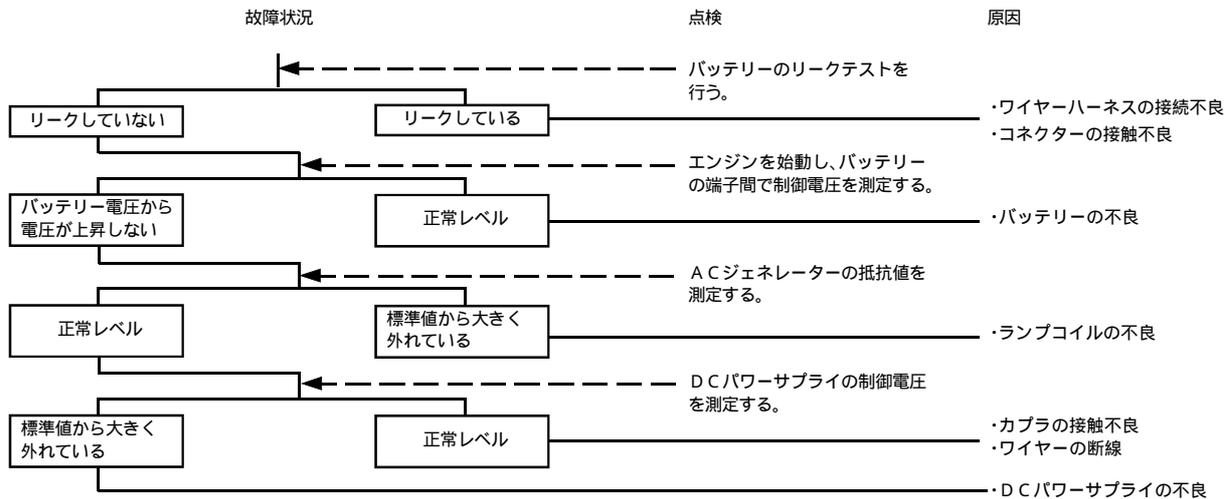
- * スパークプラグをレジスタータイプ(抵抗入り)を使用していない場合。(スパークプラグをレジスタータイプに交換する。)
- * スパークプラグの熱価が合っていない為、スパークプラグが燻っている場合。又は、燃料調整が合っていない為、スパークプラグが燻っている場合。(調整をし、きれいに掃除したスパークプラグ又は、新品のスパークプラグに交換する。)
- * 指定の物以外の、プラグコード及びプラグキャップを使用している場合。(STDのプラグコード及びプラグキャップに交換する。)
- * 電圧が不足している場合。(バッテリーを充電又は、新品のバッテリーに交換する。バッテリーが正常で電圧が不足している場合は、車両の故障診断を行う。)

エンジンを始動しても回転計が作動しない

- * バッテリーを取り外している場合。(バッテリーを取り付ける。)
- * 電圧が不足している場合。(バッテリーを充電又は、新品のバッテリーに交換する。バッテリーが正常で電圧が不足している場合は、車両の故障診断を行う。)
- * STD品とは異なるジェネレーターを使用している場合。(STD品のジェネレーター部品に交換する。)

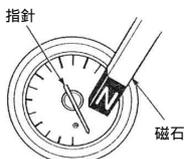
指針の位置が変わった

- * 変わった位置から針が動く場合。(磁石で指針の修正を行う。)



指針の修正

指針が転倒等によって振り切れてしまった場合、以下の手順で修正する。下図の様に磁石を指針に近づける。



磁石を下図の様にゆっくりと移動させ、指針を“0”点まで戻す。

